

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-59	小学校	算数	算数	3 年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
4大日本	算数303	たのしい算数3年		

I 編修の基本方針

「たのしい算数」が大幅リニューアルしました

2020年度版「たのしい算数」は、新しい時代を生き抜くために必要な資質・能力を育成するため、内容を**大幅に刷新**しました。ていねいな紙面構成・展開で、全ての児童、先生にとってわかりやすい教科書を目指し、周辺教材とも連携しながら、豊かな学力が身につく教科書を目指しました。



ウェブコンテンツ、指導者用・学習者用デジタル教科書、準拠問題集などと一体で学力をのばします。

1. 考えるってたのしい！を育てる

→ 本紙 p.2



主体的・対話的で深い学びを実現するため、具体的でていねいな紙面構成とし、**見方・考え方を働かせ**ながら、**思考力・判断力・表現力をのばす**ことができるように様々な工夫をしました。

2. 算数大好き！を育てる

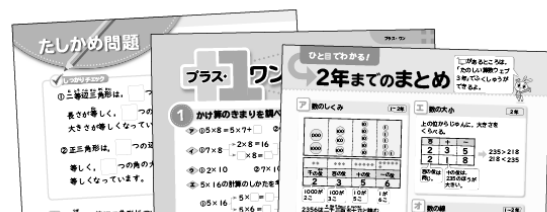
→ 本紙 p.3



導入や展開を工夫したり、発展的に学習をひろげる様子を盛り込んだりし、**主体的に学習が進められる**ようにしました。さらに、「ふくろう先生のなるほど算数教室」を新設するなどし、**学びに向かう力を一層高める**ことができるようにしました。

3. わかった！できた！を育てる

→ 本紙 p.4



練習問題を豊富に用意するとともに、個に応じた指導に配慮した単元末問題や、前学年までのポイントをまとめたページなど、**基礎・基本が確実に定着**するようにしました。

学年1冊本だから、ふりかえりがしやすいね。



さらに！

→ 別紙「学習指導要領との対照表」参照

- 学習の進め方がわかる巻頭「算数まなびナビ」
- 統計的問題解決を重視し、**デジタルコンテンツ**も備えた統計単元
- **スタートカリキュラム**に対応した単元展開(1年)
- **小中の接続**に対応した特設ページ(5, 6年)

- **全学年でプログラミング教育**に対応
- **領域カラーやインデックス**など、機能的な紙面構成
- 特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮
- 外国語、道徳、防災、情報、オリンピック・パラリンピックなど、現代的な諸課題に対応

1 考えるってたのしい！を育てる ～思考力・判断力・表現力の育成～

①主体的・対話的で深い学びを実現するよう、重点となる時間を「じっくり深く学び合おう」と設定し、授業の流れ・数学的活動の流れをていねいに示しました。

導入→問題把握→自力解決

板書の様子も掲載し、指導のヒントになるようにしました。

発表

特に単元1の「じっくり深く学び合おう」では、写真を使いながら、5ページにわたって詳細に展開を示しているよ。

比較検討→まとめ・適用→ふりかえり

式や図を読み取る活動や友達の発言に付け足しをする様子なども示しました。

解決方法の共通点やよさを見いだす話し合いの場面も詳細に提示。

学習感想例を先生のコメント例付きで掲載。

②考え方に焦点をあてたまとめ「発見！考え方」や「ひらめきアイテム」を新設。見方・考え方を働かせながら学習を進められます。

p.80 10が2×3で60
20×3=60 答え 60円

3 500×3の計算のしかたを考えましょう。

4 20×3, 500×3の計算のしかたで、にているところはどこですか。

何十、何百のかけ算の答えは、10や100をもとにして考えます。

p.262 (巻末シート) 3年 組 名前

もににするもの
いくつ分て考える

どんな計算になるか、どのように考えればいいのかを
て考える

今までに

p.147 ジュースが0.5L入っているバックと、0.3L入っているバックがあります。1つのびんに入ると、何Lになりますか。

1 何Lになるかをもとめる式を書きましょう。

2 小数の計算のしかたを考えよう。

自分の考えをノートにかきましょう。

いくつ分て考える
0.1のいくつ分て...

本時のまとめは、知識・技能だけでなく、考え方に焦点をあてたものも掲載。

様々なところで使える見方・考え方を「ひらめきアイテム」として提示。

発見したアイテムは、巻末シートにメモ。

アイテムを別の問題の解決などに生かします。

③各種の学力調査で課題とされている読解力・表現力・活用力などが身につきます。

読み取る力
のちよう

表とグラフを
組み合わせ考えよう

3年生の好きなスポーツを調べ、右の表と下のグラフに整理しています。

1 表のあいているらんにあてはまる数を書きましょう。

好きなスポーツ (人)		
	1組 2組 3組 合計	
サッカー	9 8	
野球	8 9 5	22
水泳	6 8	19
ドッジボール	6 3 10	19
合計		30

情報を読み取る力や、学習を活用する力を育成する「読み取る力をのぼそう」を新設しました。

かけられる数が10より大きい計算のしかたを考えられるかな

4×13 → 4×9=36 → 4×4=16 → 52

① つばささんの考えをせつめいしましょう。

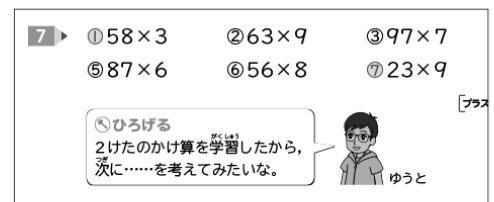
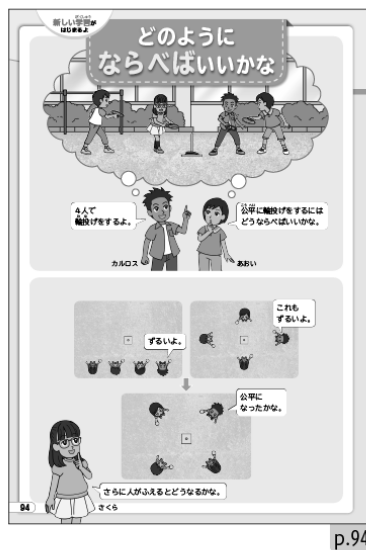
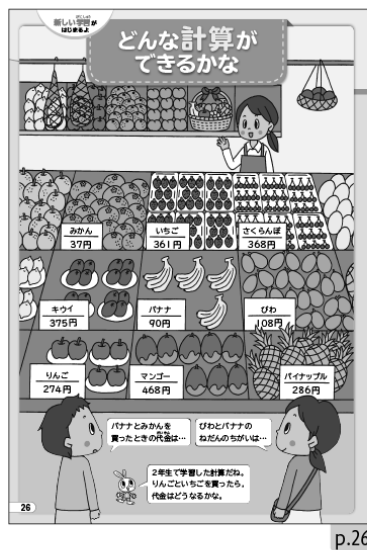
② さくらさんは、13×4も、かけ算のきまりを使って九九が使えようになれば、計算できるのではないかと考えました。

さくらさんの考えの□に数字を入れて、13×4の答えをもとめましょう。

単元末の問題に、思考力・判断力・表現力を問う問題を設定。文章量の多い問題も取り入れ、読解力も育成します。

2 算数大好き！を育てる ～学びに向かう力・人間性等の涵養～

①導入の工夫や、発展的に考える様子の例示などを通して、主体的に学習に取り組めるようにしました。



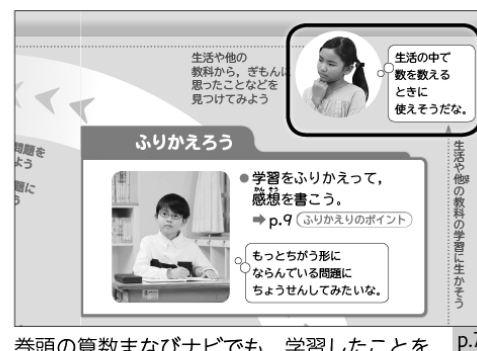
学習をふりかえて、新しい問題を見いだしていく様子を例示。

単元導入や毎時の導入では、児童自身が問題や疑問を見だし、主体的に学習に取り組めるような題材を工夫しました。

②算数の学習を日常生活や他教科の学習に生かす態度を養います。

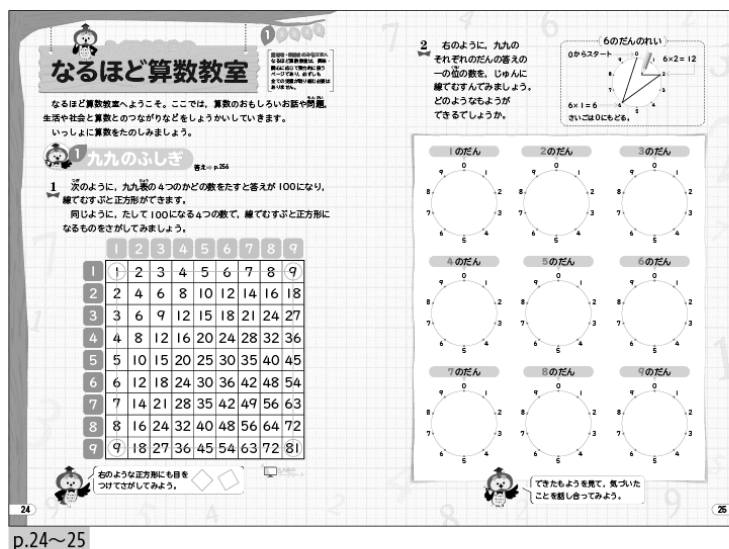


学習したことを家庭や地域での生活にも生かすよう促す「おうちで算数」を新設。保護者向けのサポートページも用意しました。



巻頭の算数まなびナビでも、学習したことを生活に生かそうとする様子や、発展的に新しい問題を見いだす様子を掲載しました。

③算数のたのしさがひろがるコラム「ふくろう先生のなるほど算数教室」を新設しました。



「ふくろう先生のなるほど算数教室」では、面白い算数の問題やお話、算数を活かして仕事をされている方へのキャリア教育インタビューなどを掲載。算数への興味・関心を高めたり、算数が社会で生かされていることを実感させたりすることができます。



大日本図書
のウェブサイト
に、
インタビューの動画も
掲載するよ。



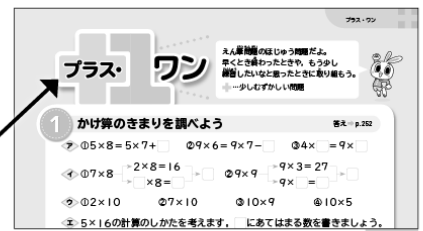
3 わかった！できた！を育てる ～知識・技能の確実な習得～

①充実した適用問題・補充問題で、知識・技能を確実に身につけ、定着させます。

毎時の適用問題は、従来より問題数を増やし、全単元にわたって十分な量を設けました。



水色の印で問題のタイプ分けを提示。全単元で採用し、時間調整や習熟度別指導に対応しやすくしました。



鉛筆問題に対応した巻末の補充問題「プラス・ワン」を全単元にわたり豊富に掲載しました。自分で答え合わせもできます。

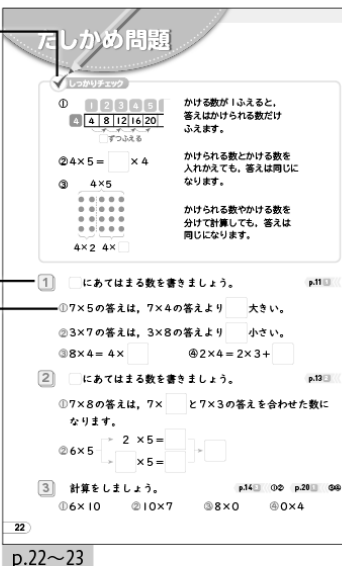
②習熟度別指導などの個に応じた指導や自己評価に活用できるように、単元末の「たしかめ問題」を刷新しました。



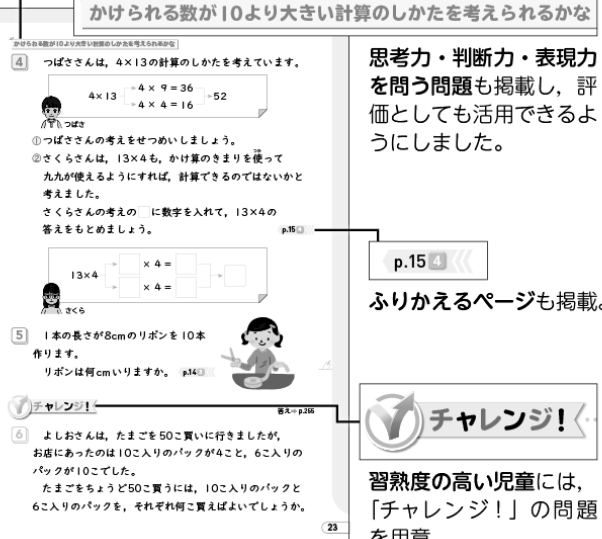
用語や計算のしかたなどの基礎・基本を再確認できる「しっかりチェック」を新設。



問題番号には水色の印をつけました。授業時間が限られているときや、習熟度別指導の際に、水色の問題だけ取り組むといった柔軟な使い方ができます。



p.22~23



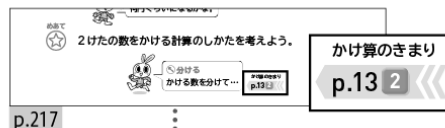
思考力・判断力・表現力を問う問題も掲載し、評価としても活用できるようにしました。

ふりかえるページも掲載。
習熟度の高い児童には、「チャレンジ!」の問題を用意。

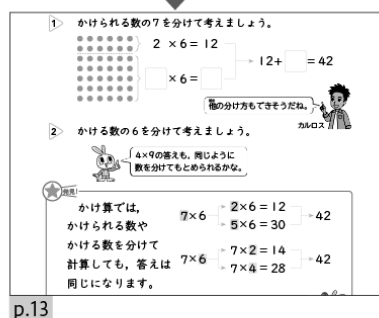
③学習のふりかえりや学び直しができるよう、学年1冊本とし、巻末には前の学年までのまとめページを新設しました。

全学年、上下巻に分かれていない学年1冊本を採用。3年で学習したことをくりかえしふりかえることができます。

特にふりかえることが効果的なところでは、リンクマークを設置しました。



3年のなかで、学習をふりかえる。



p.13



前の学年までの学習をふりかえる



p.248

前の学年までの学習をコンパクトにまとめたページを新設。文章を短くし、図を多用して、ひと目でポイントが確認できるようにしました。

Ⅱ 対照表

教育基本法の理念にそって、真理を追求し、豊かな人間性と創造性を身につけることができるように、次のような点に配慮して教科書を編修しました。

図書の構成・内容		特に意を用いた点や特色	該当箇所
巻頭	目次	・目次ページには、 既習事項や今後の学習とのつながり を記載しました。(第一号)	表紙裏～p.1
	算数まなびナビ	・「算数まなびナビ」では、学習の進め方を算数の問題解決の流れとして サイクル状 に示すとともに、 生活や他教科に学習を生かす様子 も掲載しました。(第一、二号) ・ ペア・グループ学習 の例や、 友達の考えのよさを見いだすこと などを掲載しました。(第一、三号)	p.6～9
本編	各単元の構成	・主体的・対話的で深い学びが実現するよう、 数学的活動を豊富に取り入れ 、知識・技能、思考力・判断力・表現力が育成できるようにしました。(第一、三号)	全体
	じっくり深く学び合おう	・重点となる時間を「じっくり深く学び合おう」と位置づけ、 主体的・対話的で深い学び が実現するよう工夫しました。(第一、三号) ・ 自分の考えを表現する活動 や、問題に対する 多様な解決方法 を掲載しました。(第二、三号)	p.15～19, p.49～50, p.131～133など
	まとめ ひらめきアイテム	・まとめは、知識・技能面だけでなく、 考え方に焦点をあてた「発見！考え方」 を取り入れました。(第二号) ・様々な場面で使える 見方・考え方を「ひらめきアイテム」 として掲載しました。また、学習の中で発見したアイテムは 巻末シート に記録し、以降の学習で活用できるようにしました。(第二号)	p.18, 80, 82, 178など p.261
	適用問題	・毎時の適用問題は、 従来よりも豊富に掲載 し、基礎的・基本的な知識・技能を定着させることができました。(第二号)	p.30, 100, 142～143, 220など
	ふりかえろう	・「じっくり深く学び合おう」のページを中心に、学習感想を書くコーナー「ふりかえろう」を設け、大切な考え方に気づかせたり、自己評価を促したりすることができるようになりました。(第一、二号)	p.19, 59など
	たしかめ問題	・単元末の「たしかめ問題」は、「しっかりチェック」「チャレンジ!」を設けるなどし、 習熟度別指導などの個に応じた指導 に柔軟に活用できるようにしました。また、どの問題までできたかを見ることで自己評価ができるようにしました。(第一、二号) ・ 思考力・判断力・表現力を問う問題 も適宜取り入れ、評価にも活用できるようにしました。文章量の多い問題も取り入れ、 読解力を育成 することもできるようにしました。(第一、二号)	p.36～37, p.134～135, p.224～225など
	読み取る力をのばそう	・各種の学力調査で課題とされている、 読解力・活用力・表現力を育成 するため、「読み取る力をのばそう」を新設しました。(第一、二号)	p.55, 69, 154
	ふくろう先生になるほど算数教室	・「 ふくろう先生になるほど算数教室 」を新設し、興味・関心を高めたり、算数が社会で生かされていることを実感したりできるようにしました。(第一、二号) ・ 算数を生かして仕事をされている方へのインタビュー を掲載し、大日本図書のウェブサイトにもその動画も掲載しました。(第二号)	p.24～25, 38, 123, 203, 204
	おうちで算数	・学習したことを 家庭や地域での生活にも生かす よう促す「おうちで算数」を新設しました。(第二号)	p.68, 198
	そろばん	・ 伝統文化を尊重する態度 を養うため、そろばんのよさや記数法との関連に気づかせる内容を工夫しました。(第五号)	p.230～232
	プログラミングにちょうせん!	・ プログラミング に触れる特設ページを 全学年 に設け、 プログラミング的思考 をのばすことができるようにしました。(第一、二号)	p.236
巻末	プラス・ワン	・巻末補充問題「プラス・ワン」を 全単元にわたって 設定し、基礎的・基本的な知識・技能を定着させることができました。(第一、二号)	p.237～247
	2年までのまとめ	・ 前の学年までの学習内容を図などを使ってまとめた「2年までのまとめ」 を新設し、基礎的・基本的な知識・技能をくりかえしふりかえることができましたようにしました。単元内には、「2年までのまとめ」への リンクマーク を付しました。(第一、二号)	p.248～251 p.11, 27, 70, 107など
その他	イラストや写真	・キャラクターの1人を 外国にルーツをもつ児童 に設定。挿絵や活動写真にも適宜外国にルーツをもつ人や外国人を掲載し、異文化理解を促すようにしました。(第三、五号) ・イラストの中などに、車椅子を使っている人や盲導犬を入れ、 障害者に対する理解 を促すようにしました。(第三、五号)	p.50, 82 78(イラスト右上), 123など p.78など
	環境、福祉などに配慮した問題	・自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うため、問題場面などに適宜、 リサイクル などに関連したものを掲載しました。(第四号)	p.29など
	特別支援教育、ユニバーサルデザインに配慮した紙面構成	・専門家の監修のもと、 全面的にユニバーサルデザインフォント を使用したり、 カラーユニバーサルデザイン をふまえた配色を工夫したりするなど、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮しました。(第一号)	全体
	デジタルコンテンツ	・知識・技能を定着させたり、学習をよりひろげたりすることができるよう、 デジタルコンテンツ を用意し、対応するページにマークを付しました。(第一、二号)	p.49, 60, 123など

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-59	小学校	算数	算数	3 年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
4大日本	算数303	たのしい算数3年		

I 編修上特に意を用いた点や特色

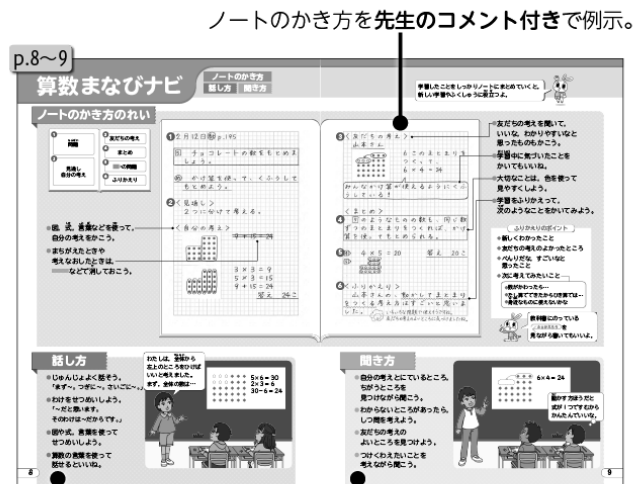
1 学習の進め方がよくわかる巻頭「算数まなびナビ」



学習の進め方・問題解決の流れを
サイクル状に示し、学習を発展的
にひろげていく態度を促すように
しました。

ペアやグループで
の対話的な学びの
例も提示。

生活や他教科に学習を
生かす様子も例示。

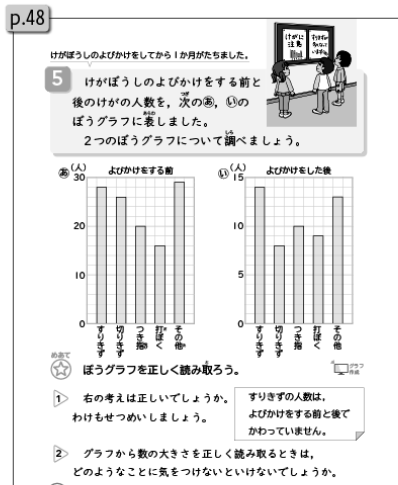


発表のポイントや、友達の発表を聞くときの姿勢についても掲載。

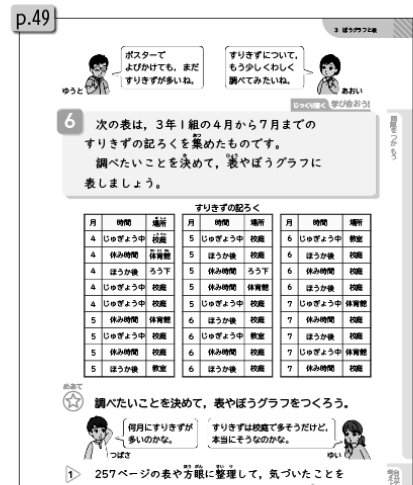
2 統計的な問題解決を重視した統計単元



導入では、問題を見いだす場面を提示。また、
データの収集方法についても示唆しました。



批判的に考察する問題を新設しました。デ
ジタルコンテンツも対応させ、より理解を
深められるようにしました。



観点を自分で決め、学習した表やグラフを
活用して問題解決する課題を新設しました。

3 ICT 教育の充実，プログラミングページの新設



p.100

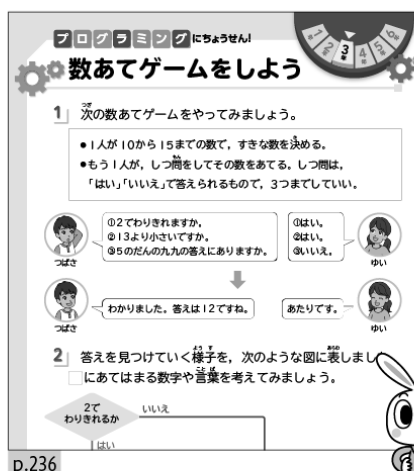
円のかき方

① 35÷5 ② 48÷8 ③ 28÷7 ④ 42÷6
⑤ 18÷2 ⑥ 15÷3 ⑦ 63÷9 ⑧ 32÷4

p.60

わり算の練習

「」のマークがあるところには、円のかき方の動画や、わり算の反復練習問題などのデジタルコンテンツを用意。インターネットにつながなくても使用できるよう教師用指導書にも収録予定です。



p.236

「プログラミングにちょうせん！」のページを新設。3 学年ではコンピュータを使わない数学的活動を通して、プログラミングの思考に触れる構成としました。

「プログラミングにちょうせん！」は全学年に設定してあるよ。

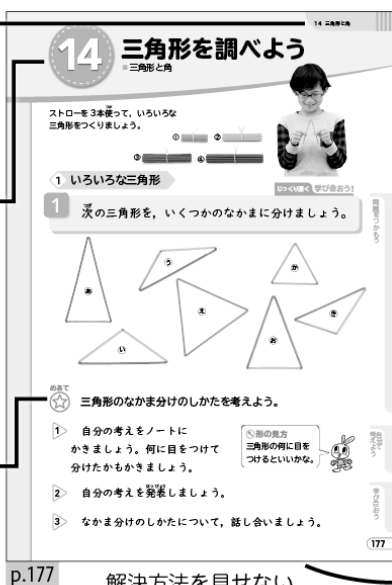
4 使いやすく機能的な紙面構成

ふりかえりをするときに探しやすいインデックス

学習のつながりがわかりやすい、領域別単元カラー

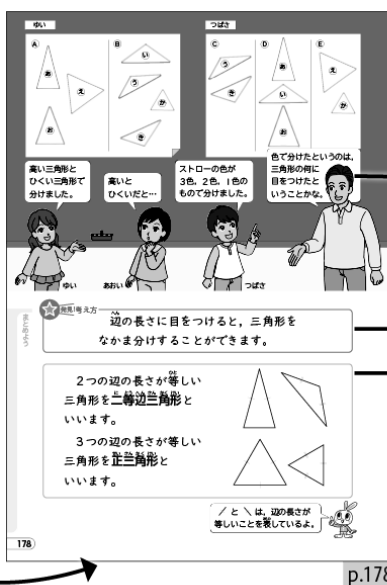
緑：数と計算
ピンク：図形
水色：測定
オレンジ：データの活用

本時の学習内容がひと目でわかる、学習のめあて（2 年以降の全時間に設定）



p.177

解決方法を見せない
右ページ始まり

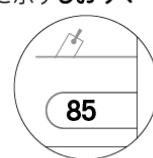


p.178

経験の浅い先生や算数専門でない先生も授業の流れがイメージしやすい、授業場面イラストや吹き出し

児童が見いだすことと、先生が教えることを、赤枠と青枠で区別

1 時間の区切りの目安を示すしおりマーク



5 専門家監修のもと，特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮

全面的に UD フォントを使用

本文や吹き出し、ページ番号など、全面的に、見やすく読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しました。特に教科書体は、デジタル教科書でも読みやすい書体を採用しました。



読みやすい位置での改行

単語の途中で改行せず、読みやすい位置で改行しています。

いろいろな物の重さをくらべてみよう。

ページ番号

ページ番号は枠で囲むとともに太い書体を採用し、判別しやすくしました。

190

カラーユニバーサルデザイン

色覚の特性によらず情報が読み取れるよう、配色に配慮しました。インデックスでは、のような模様の処理を施し、より判別しやすくしました。

15 重さの単位

問題解決の段階を示すタグ

問題解決の段階を示したタグを入れて、特別な配慮を必要とする児童を含め、全ての児童にとって今何をしているかが把握しやすく、安心して学習に取り組めるようにしました。

問題をつかもう

6 学年間の系統性，幼児教育・中学校との接続に配慮

3 年 目 次	
前の学習	あとの学習
かけ算のきまり	1 かけ算 10
たし算とひき算の筆算	2 たし算とひき算の筆算 26
整理のしかた	3 ぼうグラフと表 39
	4 かけ算のきまり 10
	5 かけ算の筆算 11
	6 かけ算の筆算 12
	7 かけ算の筆算 13
	8 かけ算の筆算 14
	9 かけ算の筆算 15
	10 かけ算の筆算 16
	11 かけ算の筆算 17
	12 かけ算の筆算 18
	13 かけ算の筆算 19
	14 かけ算の筆算 20
	15 かけ算の筆算 21
	16 かけ算の筆算 22
	17 かけ算の筆算 23
	18 かけ算の筆算 24
	19 かけ算の筆算 25
	20 かけ算の筆算 26
	21 かけ算の筆算 27
	22 かけ算の筆算 28
	23 かけ算の筆算 29
	24 かけ算の筆算 30
	25 かけ算の筆算 31
	26 かけ算の筆算 32
	27 かけ算の筆算 33
	28 かけ算の筆算 34
	29 かけ算の筆算 35
	30 かけ算の筆算 36
	31 かけ算の筆算 37
	32 かけ算の筆算 38
	33 かけ算の筆算 39
	34 かけ算の筆算 40
	35 かけ算の筆算 41
	36 かけ算の筆算 42
	37 かけ算の筆算 43
	38 かけ算の筆算 44
	39 かけ算の筆算 45
	40 かけ算の筆算 46
	41 かけ算の筆算 47
	42 かけ算の筆算 48
	43 かけ算の筆算 49
	44 かけ算の筆算 50
	45 かけ算の筆算 51
	46 かけ算の筆算 52
	47 かけ算の筆算 53
	48 かけ算の筆算 54
	49 かけ算の筆算 55
	50 かけ算の筆算 56
	51 かけ算の筆算 57
	52 かけ算の筆算 58
	53 かけ算の筆算 59
	54 かけ算の筆算 60
	55 かけ算の筆算 61
	56 かけ算の筆算 62
	57 かけ算の筆算 63
	58 かけ算の筆算 64
	59 かけ算の筆算 65
	60 かけ算の筆算 66
	61 かけ算の筆算 67
	62 かけ算の筆算 68
	63 かけ算の筆算 69
	64 かけ算の筆算 70
	65 かけ算の筆算 71
	66 かけ算の筆算 72
	67 かけ算の筆算 73
	68 かけ算の筆算 74
	69 かけ算の筆算 75
	70 かけ算の筆算 76
	71 かけ算の筆算 77
	72 かけ算の筆算 78
	73 かけ算の筆算 79
	74 かけ算の筆算 80
	75 かけ算の筆算 81
	76 かけ算の筆算 82
	77 かけ算の筆算 83
	78 かけ算の筆算 84
	79 かけ算の筆算 85
	80 かけ算の筆算 86
	81 かけ算の筆算 87
	82 かけ算の筆算 88
	83 かけ算の筆算 89
	84 かけ算の筆算 90
	85 かけ算の筆算 91
	86 かけ算の筆算 92
	87 かけ算の筆算 93
	88 かけ算の筆算 94
	89 かけ算の筆算 95
	90 かけ算の筆算 96
	91 かけ算の筆算 97
	92 かけ算の筆算 98
	93 かけ算の筆算 99
	94 かけ算の筆算 100

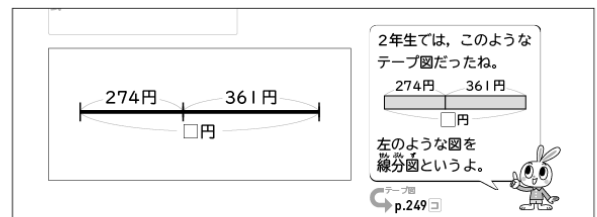
目次では，既習事項とのつながり，今後の学習とのつながりを明示しました。

表紙裏～p.1



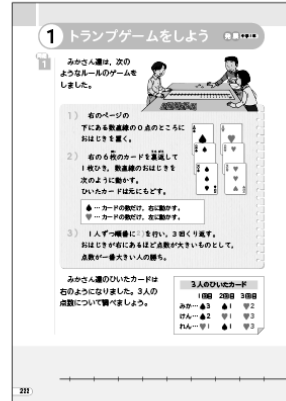
1 年表紙裏～p.1

1 年生巻頭では，幼稚園・保育園とのつながりを示唆するオープニングページを設定。単元の学習でもスタートカリキュラムをふまえた内容を工夫しました。



演算決定などで重要となる図については，6 学年を通して系統的に扱い，徐々に使いこなすことができるように配慮しました。

p.27



6 年 p.222



6 年 p.232

5，6 年では，中学校の学習との接続を意図した特設を設置。数学へとつながる問題・活動や，数学の内容を紹介するページを設けました。

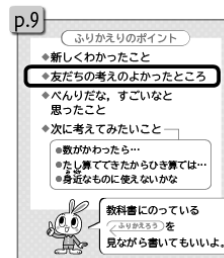
7 様々な現代的な課題に対応



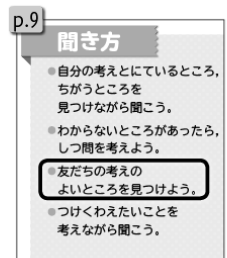
〈外国語活動〉
外国のおつりの渡し方を取り上げ，異文化理解を促すとともに，活動の例示もしました。



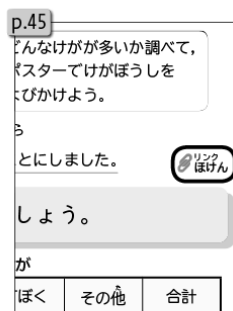
〈異文化理解〉
キャラクターの 1 人を外国にルーツをもつ児童に設定。挿絵や写真でも適宜外国にルーツをもつ人々を掲載しました。



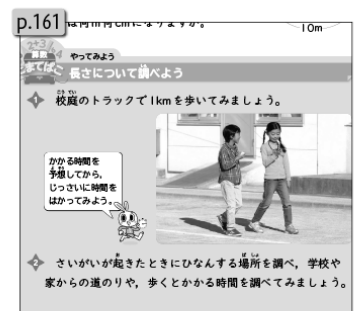
〈道徳教育〉
友達の考えの良いところを見つけることを促す記述を取り入れるなど，道徳教育との関連をはかりました。



〈オリンピック・パラリンピック〉
参加国数や競技記録などを学習の題材として大きく取り上げ，オリンピック・パラリンピックを教育に生かせるようにしました。



〈他教科との連携〉
他教科との関連をマークで示しました。



〈防災教育〉
避難所までの距離や時間を調べる活動を取り入れました。

教科書の特徴

教育基本法の遵守	・教育基本法第1条の「教育の目標」を実現するために、同2条の「教育の目標」の達成を目指して編修しました。
学習指導要領の遵守	・算数科の学習指導要領に記載された項目を全て取り上げました。
主体的・対話的で深い学びへの対応	・巻頭の「算数まなびナビ」において、 ペア・グループ学習を含めた対話的な学び の方法を例示しました。(p.6～9) ・「じっくり深く学び合おう」の時間では、多様な解決方法を比較検討して 話し合う活動 などを通じて、 深い学び が実現するように配慮しました。(p.15～19, p.49～50など)
基礎的・基本的な知識・技能の習得	・毎時の適用問題を 従来よりも豊富に掲載 するとともに、巻末補充問題「プラス・ワン」を 全単元にわたって 設定しました。(p.30, 220など, p.237～247) ・ 前の学年までの学習内容を図などを使ってまとめた「2年までのまとめ」 を新設し、知識・技能をくりかえしふりかえることができるようにしました。(p.248～251) ・ 学年1冊本 とすることで、既習事項のふりかえりがしやすくなるようにしました。また、ふりかえりが特に有効なところでは、 リンクマーク を付しました。(p.82, 216, 218など)
思考力・判断力・表現力等の育成	・本時のまとめでは、 考え方に焦点をあてたまとめ を適宜取り入れました。(p.18, 80など) ・様々な場面で使える 見方・考え方を「ひらめきアイテム」 として設定し、学習を進める中で獲得したり、獲得した見方・考え方を活用したりする展開を工夫しました。(p.18, 80など, 261)
学びに向かう力、人間性等の涵養	・単元の導入などは、 児童自身が問題や疑問を見だし 、主体的に学習に取り組めるような題材を工夫しました。(p.26, 94など) ・「 ふくろう先生のなるほど算数教室 」を新設し、算数への興味・関心を高めたり、算数が社会で生かされていることを実感したりすることができるようになりました。(p.24～25, 38, 123, 203, 204)
個に応じた指導	・ 水色の印で適用問題のタイプ分け を提示するとともに、巻末補充問題「プラス・ワン」を 全単元にわたって 設定し、時間調整や 習熟度別指導 に対応しやすくしました。(p.87, 100など) ・単元末の「 たしかめ問題 」は、「 しっかりチェック 」「 チャレンジ! 」を設けるなどし、 習熟度別指導 などの個に応じた指導の際に、柔軟に活用できるようにしました。(p.92～93など)
学年間の系統性への配慮、幼保小の連携、小中の接続	・目次では、 既習事項とのつながり 、 今後の学習とのつながり を明示しました。(表紙裏～p.1) ・1年生巻頭では、 幼稚園・保育園とのつながり を示唆するオープニングページを設定しました。単元の学習でも スタートカリキュラム をふまえた内容を工夫しました。 ・5、6年では、 中学校の学習との接続 を意図した特設を設置しました。
ICT教育への対応	・ 無料のデジタルコンテンツ を豊富に用意し、対応するページにマークを付しました。(p.49, 60, 100, 123など) ・プログラミング教育に対応したページを 全学年 に設けました。(p.236)
道徳教育との関連	・ 友達の考えの良いところ を見つけることを促す記述を取り入れるなどし、道徳との連携にも配慮しました。(p.9など)
他教科との関連	・社会科、理科など、 他教科に関連した題材 を適宜扱うとともに、関連していることをマークで示しました。(p.45など) ・ 棒グラフの学習 を 学年の早い段階 に位置づけることにより、他教科で活用できるようにしました。(p.42)
現代的な諸課題への対応	・外国語活動との連携に配慮し、外国のおつりの渡し方に関する特設ページを設けました。また、異文化理解を促すため、キャラクターの1人を 外国にルーツをもつ子供 としたり、イラストや写真の中でも、適宜外国にルーツをもつ人々を掲載しました。(p.82, 123, 190など) ・オリンピックやパラリンピックを題材とした問題や写真を取り上げました。(p.108, 155)
伝統文化を尊重する態度の育成	・統計単元の題材として、 日本の伝統的な遊び を採用するなど、日本の伝統文化を尊重する態度を育成することができるようになりました。(p.39～43)
評価への対応	・適用問題を豊富に設け、単元末には「 たしかめ問題 」を設定することで、評価としても活用することができるようになりました。(p.21, p.22～23など) ・「 ふりかえろう 」を設置し、学習感想を書かせることで、評価の資料とすることができるようになるとともに、自己評価をすることができるようになりました。(p.19など)
家庭・地域社会との連携	・ 家庭や地域においても算数を活用 する態度を育成できるよう、「 おうちで算数 」を新設しました。(p.68, 198)
安全への配慮	・教室外の活動などでは、 安全に行うことができるもの を採用しました。また、 コンパスの針に気をつけること を吹き出しで記載しました。(p.157, p.100など)
配列・分量	・学習内容の系統性、領域のバランス、他教科との連携を総合的に考慮し、適切な単元配列を組みました。 ・単元の学習は必要かつ十分なものを取り上げ、年間の 予備時数も十分に確保 しました。 ・単元内の問題は、授業時間を考慮しながら、知識・技能を定着させるために豊富に用意しました。
特別支援教育、ユニバーサルデザインへの対応	・専門家の監修のもと、文節単位での改行、 全面的なユニバーサルデザインフォント の使用、 カラーユニバーサルデザイン をふまえた配色などの工夫を行い、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮しました。
印刷・製本	・環境に配慮した紙と植物油インキを使用しています。表紙は丈夫で汚れにくくなるように加工しました。 ・製本は児童にとって安全で、奥までよく開くアジロ綴じを採用しています。

Ⅱ 対照表

第3学年

二重線は3学期制の区切り、太破線は2期制の区切り

図書の構成・内容		学習指導要領の内容	該当箇所 ページ	配当 時数	用語・記号
巻頭	「たのしい算数」の使い方		2～5	－	
	算数まなびナビ		6～9	－	
本文	1 かけ算	A(3)ア(ア)(イ)(ウ),イ(ア),内容の取扱い(3)(4)	10～23	6	
	九九のふしぎ		24～25	－	
	2 たし算とひき算の筆算	A(2)ア(ア)(イ),イ(ア),内容の取扱い(2)	26～37	8	
	まほうじんをつくろう		38	－	
	3 ぼうグラフと表	D(1)ア(ア)(イ),イ(ア),内容の取扱い(8)	39～54	10	
	表とグラフを組み合わせて考えよう		55	1	
	4 わり算	A(4)ア(ア)(イ)(ウ)(エ),イ(ア)(イ)	56～68	7	÷ 58
	間は何mかな		69	1	
	5 時ごとと時間	C(2)ア(ア)(イ),イ(ア)	70～77	5	
	6 かけ算の筆算	A(3)ア(ア)(イ)(ウ),イ(ア),(7)イ(ア),内容の取扱い(2)(4)	78～93	13	
	7 円と球	B(1)ア(ウ),イ(ア),内容の取扱い(6)	94～106	8	
	ふくしゅう		107	－	
	8 大きな数	A(1)ア(ア)(イ)(ウ),イ(ア),内容の取扱い(1)	108～122	10	等号, 不等号 116, 数直線 114
	外国のおつりのわたし方		123	－	
	暗算	内容の取扱い(2)	124	1	
	9 あまりのあるわり算	A(4)ア(ア)(イ)(ウ)(エ),イ(ア)(イ)	125～135	7	
	10 大きな数のわり算	A(4)ア(オ),イ(ア)(イ)	136～137	2	
	11 小数	A(5)ア(ア)(イ),イ(ア)	138～153	12	小数点 140
	カードゲーム		154	1	
	12 長さ	C(1)ア(ア)(イ),イ(ア)	155～161	5	
	13 分数	A(6)ア(ア)(イ)(ウ),イ(ア),内容の取扱い(5)	162～175	8	1/10の位 170, 分母, 分子 165
	14 三角形と角	B(1)ア(ア)(イ),イ(ア),内容の取扱い(6)	176～187	9	
	ふくしゅう		188	－	
	どんな計算するのかな		189	1	
	15 重さの単位	C(1)ア(ア)(イ),イ(ア),内容の取扱い(7)	190～202	9	
	つくれる重さは何g?		203	－	
	算数お仕事インタビュー		204	－	
	16 □を使った式	A(7)ア(ア),イ(ア)	205～213	5	
	暗算	内容の取扱い(2)	213	1	
	17 2けたの数をかける計算	A(3)ア(ア)(イ)(ウ),イ(ア)	214～225	9	
	18 倍とかけ算,わり算	A(4)ア(ア)(イ)(ウ),イ(ア)(イ),(7)ア(ア),イ(ア)	226～229	4	
	そろばん	A(8)ア(ア)(イ),イ(ア)	230～232	3	
	3年のふくしゅう		233～235	2	
合計				148	
巻末	プラス・ワン		237～247	－	
	2年までのまとめ		248～251	－	
	さくいん		263	－	

〔数学的活動〕

学習指導要領の内容	該当箇所ページ
(1) ア	95, 104, 118, 138, 143, 155～156, 157, 161, 177～178, 190～193, 195, 197, 199
(1) イ	20～21, 49～50, 57～58, 61～62, 71～72, 73, 74, 94～96, 198
(1) ウ	27～28, 31～32, 79～80, 86～87, 109～110, 125～126, 147～148, 150, 171～172, 173, 177～178, 215～216, 217～218
(1) エ	15～18, 27～28, 31～32, 49～50, 57～58, 61～62, 81～82, 94～96, 125～126, 131～132, 147～148, 171～172, 177～178, 191～192, 215～216, 217～218, 226～228

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-59	小学校	算数	算数	3 年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
4大日本	算数303	たのしい算数3年		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ数
88	4桁×1桁の筆算	1	A(3) ア (ア) 2 位数や 3 位数に 1 位数や 2 位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算を基にしてできることを理解すること。また、その筆算の仕方について理解すること。	0.25
213	複数の文字を用いた未知数を求める問題	1	A(7) ア (ア) 数量の関係を表す式について理解するとともに、数量を□などを用いて表し、その関係を式に表したり、□などに数を当てはめて調べたりすること。	0.25
合計				0.5

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容